

# タケダ・ウェルビーイング・プログラム 2016 助成の概要と推薦理由

助成番号 16-1-2

プロジェクト名 病弱児と関わる学習支援ボランティア育成プロジェクト  
団体名 特定非営利活動法人ポケットサポート  
代表者名 三好 祐也  
所在地 岡山県  
助成額 199万円  
助成期間 2017年4月1日～2018年3月31日  
設立年 2011年  
URL <https://pokesapo.wixsite.com/pokesapo>



長期に入院している子どもたちは、治療や検査を優先するため、院内学級があっても通うことが出来ないで、ベッドサイドでの学習に限定せざるを得ないケースも多い。また院内学級は義務教育に限られているため、高校生に対する学習支援が整備されていないことも大きな課題である。さらに退院後も長期にわたって自宅療養が必要なため、学習の遅れだけではなく友達とのコミュニケーションに不安を抱えている子どもや親も多く、そのため復学しても学校に馴染めず、引きこもりや不登校になってしまう恐れもある。

この団体は、岡山県で病気により入院もしくは自宅で療養している病弱児に対して、学習支援および復学支援、当事者間のコミュニティづくりやそれらに関する事業に取り組んでいる。

今回の助成では、学習支援ボランティアリーダー養成のための研修プログラム検討委員会を設置し、学習支援ボランティアからリーダーになるまでのスキルアップフローを確立する。また講演会の開催や冊子の発行を通して、医療従事者や教育関係者、行政や地域向けに、病弱児の現状に対する理解が深まるよう啓発活動に取り組む。さらに学校や地域という枠組みを超えて岡山県全体で情報共有ができるよう意見交換会（シンポジウム）の機会をもち、連携構築に向けた基盤づくりを目指す。

本団体は、病弱児に対して入院中から復学まで、それぞれのステージに合わせた学習支援に取り組んでおり、県内外での認知も高まっている。本助成を通じて、学習支援ボランティアリーダーが養成され、団体の支援体制が強化されることを期待したい。さらに県内での啓発活動を通して、病弱児に関わる関係者同士の連携を促進し、本プロジェクト内容が学習支援のモデル事例となるよう取り組んで欲しい。